

コーチング解体新書

～やる気を引き出す源泉を探る～

その69 すぐに答えを知りたがる人へのアプローチ



猪俣 恭子
中央大学文学部卒
卒業後足利銀行に7年間勤務。窓口業務を経て、人事部研修グループで行内研修の企画・運営および講師を担当。退職後は家業の印刷会社に従事。2004年からはコーチングを用いた社内の人材育成を手掛け、「良質なコミュニケーションが実現されている現場こそがビジネスの成功をうむ」と実感し、2006年 Coaching Press 株式会社を設立、代表取締役として現在に至る。
国際コーチ連盟プロフェッショナル認定コーチ
財生涯学習開発財団認定マスターコーチ
コーチエィCTPクラスコーチ
米国CCE,Inc.認定 GCDF-Japan キャリアカウンセラー

就職支援のひとつ。志望動機をどう書けばいいですか？」学生がキャリアカウンセラーのMさんに質問する。応募書類をすぐにでも送付したい、時間がない、もう考えるのも面倒、そんな雰囲気がびしびしと学生から伝わってくる。さあ、Mさんの支援はどうか。「なんで私があなたの脳の代わりに考えなきゃならないの。自分で考えるの！私ができるのは、あなたがなんでその会社で働きたいのか、それが書けるように手助けするだけ。」さすがMさん、あっぱれだ！

すぐに答えを知りたがる人と多く出会う。それが緊急用件なのか、そうでないのか、考えるだけの意味ある内容か、そうでないのか、私はそれらを吟味しながらアプローチを変える。答えを教える、これは簡単だ。すぐできる。が、そうしてばかりだと、相手はほんのちょっとでも迷うことあらば教えてもらおうという態度になってしまう。それに関して、先日、こんな体験をした。

若手社員対象の研修でのこと。A君がこんな質問をする。「『失敗体験をこれからに活かすために、自分なりの成功プランを作りましょう』とのことですが、成功プランってどういう意味ですか？」。どういう意味か、それは研修中に実は伝えている。事実、他の参加者はスムーズにそのお題に取り組んでいた。ここにいたるまでもA君は何かと質問が多く、私は気になっていた。自分のやり方や考え方が間違っていないかどうかを「確認」したいのだ。はたと思った。会社でもそうやって上司や先輩に確認ばかりしているのではないか。いや、きっとしているだろう。職場での振る舞いや仕事への姿勢は、研修受講中にも滲みでる。A君に

自分で考えるということ、自分の内側にある答えに自信をもつ、ということを経験してもらいたい。

「わからないってことだけど、わからないなりに理解していることは何？」

「…！ えっ、わからないです。」

「私なりに答えはあるよ。けれど、私はあなたにじっくり考える癖を身につけてほしい。お昼休みに他の参加者はどう捉えているのか聞いてみて。午後最初の時間に何がわかったか訊くから教えてね。」

A君は明らかにとまどっていた。午後最初の時間、約束どおりA君に訊ねる。なんと、驚いたことにすらすらと話すではないか。「これから失敗したときに、なんで失敗したんだろう、自分ってだめだな、なんて落ち込むだけにしない。今度上手くいくためにはどうしたらいいか、例えば『失敗は一回り成長するための学び』などのように捉え方を新しくする、失敗の要因にまっすぐ向き合う、似た状況の時には今度はどうやるのかシミュレーションをする、のようなものが『成功プラン』なんですよ。」午前中はぼそぼそしていた声だったのに、今や背筋も伸びて声にも張りがある。なんだ、ちゃんと自分なりの考えがあるんじゃない。

すぐに答えを求めたがるとはいえ、考えていないわけじゃない。答えがないわけじゃない。実は自分なりに答えはあるけど、自信がないので第三者からのOKがほしいだけ、ということもあるんじゃないだろうか。さほど緊急を要する場面でなければ、相手に考えさせる「ゆとり」を創ろう。そんなことを繰り返し繰り返し経験していくうちに、相手は少しずつ少しずつ考える筋力をつけていく。それを私はA君から学んだ。

社名変更のご挨拶を申し上げます。このたび、コーチングプレス株式会社から株式会社story Iに社名を変更いたしました。

Succeed 成功/Theory 流/Orient 光輝/Respect 敬意/Years 永/I 愛・わたし・情熱

この世の中で一番かけがえのないもの。それは、あなた自身の物語 (story)。今までどんな道をたどってきたのか。これからは、どの道を選んでどのように歩いていくのか。あなたの物語を未来に向けてともに創ろう。そんな気持ちを「story I」に込めました。これからも引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。



株式会社 story I

〒336-0021 埼玉県さいたま市南区別所6-17-17-310 電話 048-863-8914 FAX 020-4665-3162
http://www.storyione.com/ (「コーチング解体新書」バックナンバーも掲載中!!)